

事務事業名		常任委員会活動支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	6 -					担当組織	担当部	議会事務局	担当課	議事課
	政策	1 政策体系外					担当係	議事調査係	担当課長名	大川俊之	
	施策	1 議会活動支援の充実					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 -					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	24	一般	1	1	1	常任委員会活動支援事業					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	H17年度～ 年度		根拠法令 条例等	市単独事業・国県補助事業		市単独事業			
						任意的事業・義務的事業		任意的事業			
						実施方法		直営			
						事業分類		その他内部事務事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
・4つの常任委員会(総務、厚生、経済文教、建設)が所管する事務について、調査するために先行先進地視察の手配、随行 ・市内現況調査の手配、随行	6月上旬～9月中旬	各常任委員長と打合せ→各委員会ごとに視察事業・視察地等選定、協議					
	6月下旬～9月上旬	選定先と交渉、日程等調整、視察地決定					
	8月上旬～10月下旬	各常任委員会視察実施					
	7/18、12/12、3/11	新庁舎建設現場見学会実施					
	活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	常任委員会先進地視察日数	日	12	12	12	12	12
	市内現況調査日数	日	3	3	1	1	3

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

議員、常任委員会	対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	議員数	人	26	26	26	26	26
	常任委員会	委員会	4	4	4	4	4

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

4つの常任委員会が所管する事務について、先進地の有効な事務事業や市内の現況を視察し、佐野市にとって有効と思われる施策等を一般質問で提案したり、当局に進言できるようになる。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	視察回数	回	8	8	8	8	8
	視察に参加した委員数	人	26	26	26	26	26

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

市民に信頼され、開かれた議会となる。議決機関としての権能が十分発揮できるようになる。	上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	議会傍聴者数	人	282	327	350	400	450
	議員提案及び決議・意見書提出件数	件	6	4	5	5	5

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(目標)		28年度(目標)		29年度(目標)	
	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円		2,339	2,063	3,362	3,362	3,362				
	事業費計(A)	千円		2,339	2,063	3,362	3,362	3,362				
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			費用弁償	2,054	費用弁償	1,811	費用弁償	2,938	費用弁償	2,938	費用弁償	2,938
			普通旅費	280	普通旅費	245	普通旅費	424	普通旅費	424	普通旅費	424
			消耗品費	5	消耗品費	5						
			使用料		使用料	2						
人件費	人	5	5	5	5	5						
のべ業務時間	時間	416	416	416	416	416						
人件費計(B)	千円	1,619	1,639	1,639	1,639	1,639						
トータルコスト(A)+(B)	千円	3,958	3,702	5,001	5,001	5,001						

事務事業名	常任委員会活動支援事業	担当部	議会事務局	担当課	議事課	担当係	議事調査係
-------	-------------	-----	-------	-----	-----	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	旧佐野市、旧田沼町、旧葛生町の議会で、それぞれ実施していたが、平成17年に1市2町で合併し、新佐野市議会となってから現在の形で実施している。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	地方分権が本格化する中で、地方議会改革も機能強化に関する数次の地方自治法改正を経て、各地方議会で自主的な取組が散見される。近年は、市民に開かれた議会(見える議会)を目指した議会情報の公開や議会基本条例制定の動きが拡がりを見せている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	視察の随行者として、議会事務局職員だけでなく、視察内容の事務を所管する当局の職員も随行したほうがよいのではないかという意見があった。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	政策体系外施策	理由・改善案
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
有効性 評価	市が行わなければならない	理由・改善案 常任委員会が行う所管事務調査は、本会議閉会中に、議員が先進地の有効な事務事業を視察し、佐野市にとっても有効と思われる施策等を調査するために行うものである。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案 この事業は、常任委員会の委員が、常任委員会の所管事務について調査を行うものである。
効率性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がない	理由・改善案 視察内容、視察先選定等の支援については、委員長等との十分な協議を行いながら進めており、工夫・改善の余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
公平性 評価	類似事務事業はない	理由・改善案 類似事務事業名
	* 類似事務事業があれば、名称を記入	
	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
総合 評価	削減の余地はない	理由・改善案 必要最小限の経費で事業を執行している。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案 市民の代表である議員(常任委員会委員)が、佐野市のために行う調査活動であるため、受益者負担を求める必要がない。
⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		
佐野市議会が解散すれば事業終了となる。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			